

## 第3期 のしろ創生総合戦略（素案）の概要

### （1）国・秋田県・能代市の総合戦略

#### ○国

- ・「デジタル田園都市国家構想総合戦略」

推進期間 令和5年度～9年度（2023～2027）

- ・新しい地方経済・生活環境創生本部設置

令和6年10月、「新しい地方経済・生活環境創生本部」を設置し、同年12月には地方創生2.0の「基本的な考え方」を決定

#### ○秋田県

- ・「第2期あきた未来総合戦略～未来への投資、未来への足がかり～」

推進期間 令和2年度～6年度（2020～2024）

令和4年、「～大変革の時代～ 新秋田元気創造プラン」（推進期間 令和4年度～7年度（2022～2025））の策定に合わせ、総合戦略を統合

#### ○能代市

- ・「第2期能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

推進期間 令和2年度～6年度（2020～2024）

### （2）策定趣旨

本市における人口減少を抑制し、持続可能な地域社会を実現するため、これに資する各種施策を切れ目なく推進する必要があることから、第3期 のしろ創生総合戦略を策定します。

### （3）推進期間

総合戦略の推進期間は、令和7年度から10年度まで（2025～2028）とします。

### （4）推進方法

#### ○進行管理

基本目標に掲げる数値目標や各KPIの達成状況等を考慮しながら、毎年度、計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）の

PDC Aサイクルによる効果検証を行うこととします。なお、各年度の効果検証を踏まえ、必要に応じて施策や事業の追加・見直し等を行うとともに、事業の実施においては、地方創生関係交付金などの補助財源や企業版ふるさと納税などによる寄附等の財源も積極的に活用する方針とします。

#### ○推進体制

市長を本部長とする「のしろ創生総合戦略推進本部」が中心となり、関係機関、団体等と連携して施策を推進するものとします。また、「のしろ創生総合戦略会議」において、施策の評価、推進状況の確認等を行うものとします。

### (5) 施策検討にあたっての考え方

本戦略の策定にあたっては、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」等を勘案しつつ、本市の特色や地域資源を生かした住民に身近な施策を盛り込むこととします。

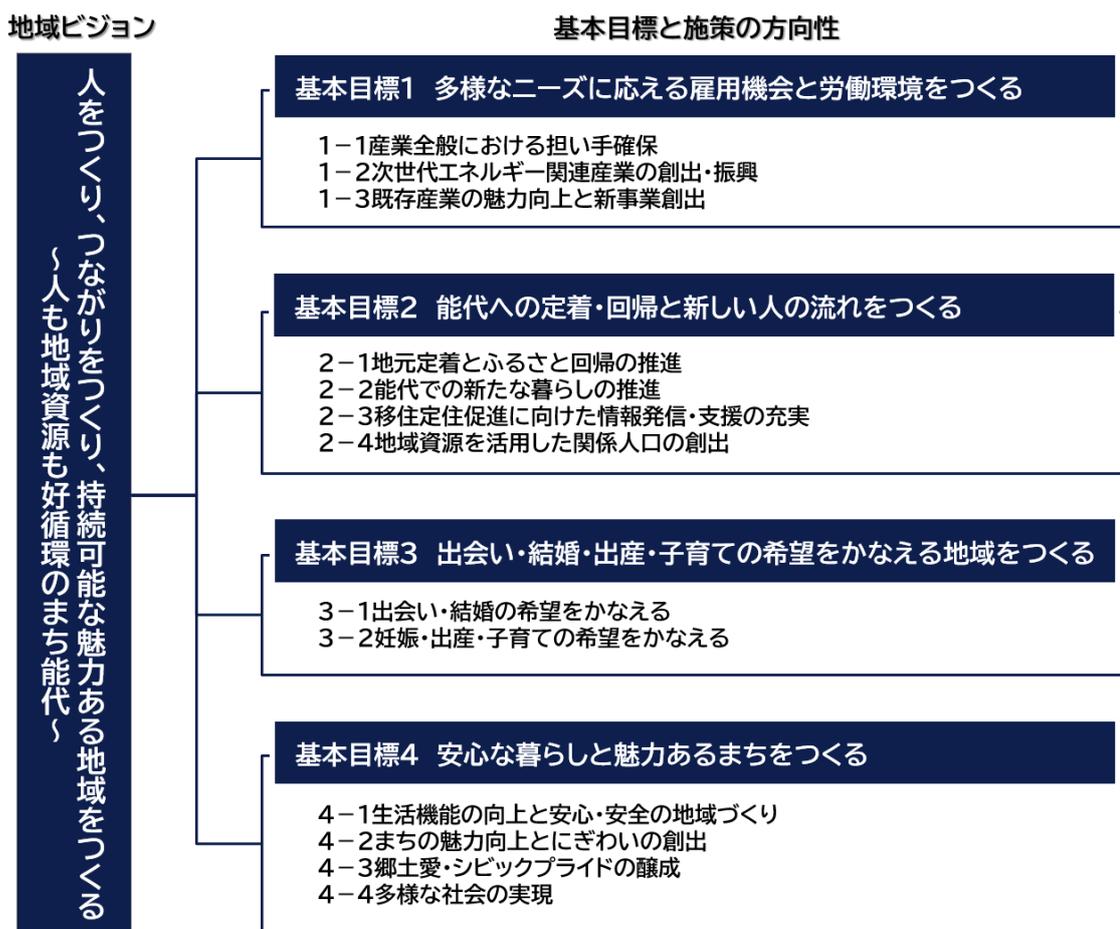
### (6) 地域ビジョン（目指す理想像）

**人をつくり、つながりをつくり、持続可能な魅力ある地域をつくる**  
**～人も地域資源も好循環のまちな代～**

老若男女を問わずすべての市民が本市での暮らしに心地よさを実感するとともに、持続可能な地域となるためには、一人ひとりが地域コミュニティや地域資源に理解を深め、それらが持つ魅力を維持あるいは付加して、郷土愛やシビックプライドという形で次の世代へと伝え続けていく必要があります。

また、居住経験にかかわらず、離れた地域においても本市への愛着心を持ち、市民と一体となって本市の活性化に取り組む土壌を育むため、本戦略の地域ビジョンを定めます。

## (7) 施策の体系



## (8) 各種指標について

### ○数値目標〔4項目〕

…4つの基本目標それぞれについて、達成度合いを検証するために設定する目標

### ○重要業績評価指標 (Key Performance Indicator)〔27項目〕

…施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標

### ○重要検証指標〔2項目〕

…均衡のとれた人口構成の実現に向けて重要となる社会増減と自然増減の推移を把握する

### ○参考指標〔23項目〕

…施策ごとに掲げられた事項の進捗状況を検証するために参考とすべき指標で、目標は設定せず推移を把握する

## 2 能代市人口ビジョン改訂及び次期総合戦略の策定スケジュール

令和6年 6月 (2024年)	第1回総合戦略会議	・アンケート調査の結果 ・人口の現状分析
9月	第2回総合戦略会議	・人口ビジョン改訂の素案
11月	市議会・全員協議会	・人口ビジョンの改訂(素案)
12月	第3回総合戦略会議	・次期総合戦略(骨子案)
令和7年 1月 (2025年)	第4回総合戦略会議	・次期総合戦略(素案)
2月	市議会・全員協議会	・次期総合戦略(素案)
	パブリックコメント	・次期総合戦略(素案)
3月	第5回総合戦略会議	・次期総合戦略素案の補正、校正
	能代市人口ビジョン改訂及び次期総合戦略策定	